

学校だより

ちかその
No. 3



- 自ら学ぶ子ども
- 心豊かな子ども
- 心身をきたえる子ども

令和6年6月26日
大田原市立親園小学校
文責：松本



5年ぶりの全校運動会

5月25日（土）の運動会では、お忙しいところ御参観いただきありがとうございました。また、PTA役員の皆様には、当日の運営や事前の入退場門・テント設営や運動会終了後の片付けまで御協力いただきありがとうございました。

今年度は5年ぶりに全校生で運動会を実施しました。晴天の下、6年生を中心に、紅組・白組ともに一致団結して競技を楽しんだり、応援したりする姿が見られました。多くの御家族の皆様から大きな声援や惜しみない拍手をいただき、子供たちも全力を出し切ることができました。また、今年度は全校種目とPTA種目も実施し、どちらも大変盛り上がりました。

高学年の児童は、係の仕事に一生懸命取り組みました。高学年生の頑張りのおかげで、運動会を円滑に進行することができました。

今年度は、紅組431点、白組446点で、僅差で白組が優勝しました。勝敗はつきましたが、どちらの組も一人一人よく頑張りました。運動会の練習等を通して得た力を今後の学習や生活に活かしてほしいと思います。



第44回地域集会 お世話になりました

6月13日（木）・14日（金）に地域集会を開催しました。自治会長様・自治公民館長様・民生児童委員様をお招きし、「地域と子ども」をテーマに話し合いました。地区内の危険箇所やあんしん家の確認、地域に関する情報交換等を行い、児童がより安全に地域で生活できるように参加者全員で確認しました。防犯や休日の過ごし方、育成会と自治会の連携等についても、保護者の皆様、地域の皆様から貴重な御意見をいただき、児童のために実のある話し合いができたと思います。参加された保護者の皆様、地域の皆様、お忙しい中、遅い時間までありがとうございました。話し合った内容を基に、児童への指導や対応を行ってまいります。





小中一貫教育4校交流週間

親園中学校区では、「根気よく学び 豊かな感性をもった たくましい子ども」を目標とし、9年間を通じた系統的な教育活動を推進しています。6月17日（月）～21日（金）には4校交流週間を設け、児童・生徒の交流や教員の授業参観を行いました。

6月17日（月）には、親園中学校の生徒が、本校の昇降口であいさつ運動を行ってくれました。お世話になった中学生と久しぶりに顔を合わせて、笑顔であいさつを交わしていました。



1年親子レクリエーション

6月11日（火）に、親子レクリエーションを行いました。大好きなお父さんやお母さんと楽しいひとときを過ごすことができました。お忙しい中、御参加ありがとうございました。



5年宿泊学習

6月10日（月）から12日（水）に、とちぎ海浜自然の家での宿泊学習を行いました。塩作りや砂浜活動など、海ならではの活動を存分に楽しみました。また、宇田川小学校・佐久山小学校の5年生とも交流を深め、楽しい思い出がたくさんできました。集団生活を通して、「自分もよくてみんなもいい」を合い言葉に、一人一人が成長した宿泊学習になりました。



ミヤコタナゴの赤ちゃん誕生



ミヤコタナゴは国の天然記念物で、絶滅危惧種に指定されている珍しい魚です。滝岡地区にミヤコタナゴが生息している場所があり、大切に保護されています。

栃木県水産試験場の協力を得て、今年もミヤコタナゴの赤ちゃんが誕生しました。現在30匹程が元気に泳いでいます。5年生が総合的な学習の時間で環境保護について調べ、ミヤコタナゴの飼育も行っています。小さな命をみんなで大切に育てていきます。

子供たちの様子はホームページで

親園小学校ホームページアドレス

<https://ohtawara-city-chikasono-elementary-school.edumap.jp/>



親園小